



グローバル情報技術で笑顔を創る
株式会社 SYSホールディングス



INVESTORS' GUIDE

The 4th Period

第4期 株主通信

平成28年8月1日>平成29年7月31日

おかげさまで、
株式会社SYSホールディングスは、
平成29年6月30日に
東京証券取引所JASDAQに
上場いたしました。

ごあいさつ

当社は、平成29年6月30日に、東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)に上場することが出来ました。
前身となる㈱エスワイシステムの創業から、26年の歳月を費やし、今日を迎えることが出来ました。
携わった全ての皆様より温かいご支援を賜り、一歩ずつ着実に歩んできた成果であると、心より感謝申し上げます。

当社は、これからも企業理念である、

- 「1. 五方正義(五方:お取引先様・株主の皆様・従業員とその家族・業界・社会)」
- 「2. 顧客満足を実現する総合情報サービスの提供」
- 「3. 高品質・低価格・高付加価値の追求」
- 「4. 世界視野での斬新な挑戦」
- 「5. 業界・地域・社会貢献」

を大切にし、コーポレートステートメントである、「グローバル情報技術で
笑顔を創る」ことを実現してまいります。

これを機に、成長を加速させ、五方の利益を正しく追求し、
企業の社会的責任を果たす所存でございます。
今後とも、より一層のご支援、ご厚情を賜りますよう、
深くお願いを申し上げます。

代表取締役 会長兼社長

坂本 隆弘

事業の概況

Business Highlight

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費は伸び悩むものの、企業収益・雇用環境の改善を下支えにし、景気は緩やかな回復基調で推移しております。しかし、北朝鮮をめぐる地政学リスクの高まりや米国の政策動向、英国のEU離脱等の世界経済に及ぼす影響に対する懸念等があり、日本経済の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報サービス産業においては、経済産業省「特定サービス産業動態統計調査2017年6月分確報」情報サービス業の6月売上高合計は、前年同月比3.1%増と11か月連続の増加、主力の「受注ソフトウェア」は、同1.6%増と3か月連続の増加になりました。

このような経済状況のなか、当連結会計年度の当社グループの業績は、グローバル製造業ソリューションにおいては、自動車関連のECU（電子制御ユニット）分野や、鉄鋼、電機メーカー系顧客からの受注の増加等により、売上高は1,814百万円（前期比4.0%増）となりました。

社会情報インフラ・ソリューションにおいては、電力自由化や発送電分離等によりソフトウェア投資需要が増加している電力系顧客や生命保険等の金融系顧客からの受注の増加等により売上高は1,960百万円（前期比5.6%増）となりました。モバイル・ソリューションにおいては、訪問介護業界向けにカスタマイズしたFieldPlus®等の製品販売による使用料や保守料は増加したものの受託開発が減少したこと等により、売上高は124百万円（前期比19.2%減）となりました。

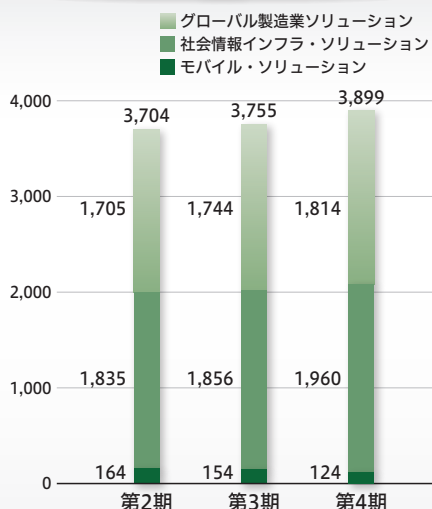
収益面におきましては、受注判定会議による不採算案件のリスク低減や、リスクが低く安定した収益が期待できるリピートオーダーの提案・受注に努めることで、収益構造の安定化と利益確保に努めました。

これらの結果、当連結会計年度における連結業績は、売上高3,899百万円（前期比3.9%増）、営業利益217百万円（前期比25.5%増）、経常利益215百万円（前期比23.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益163百万円（前期比13.1%増）となりました。

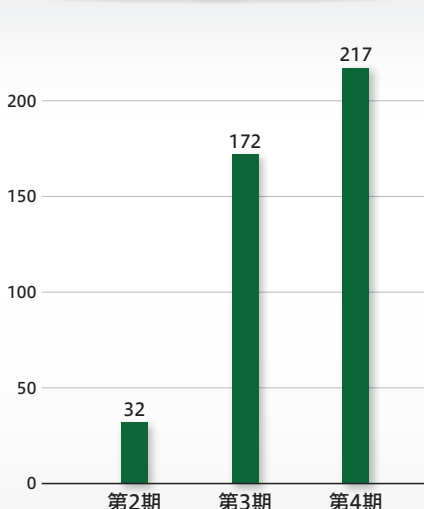
業績ハイライト

Financial Highlight

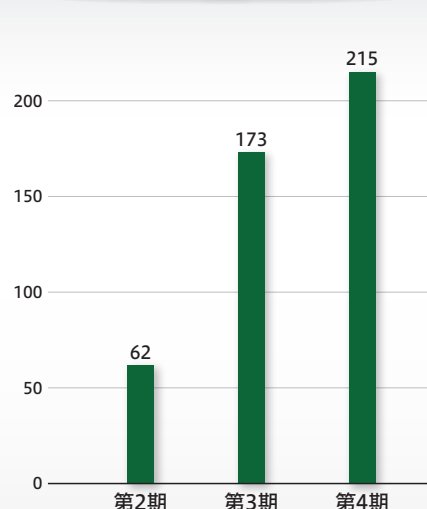
売上高（単位：百万円）



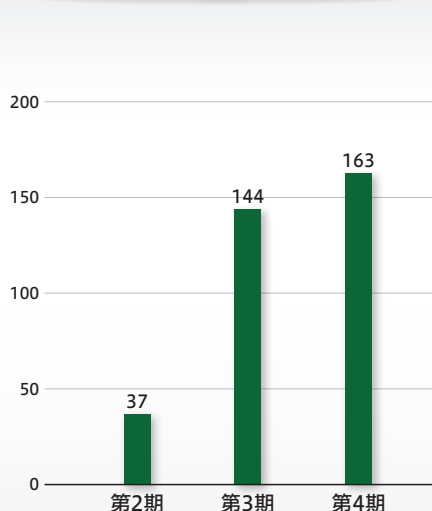
営業利益（単位：百万円）



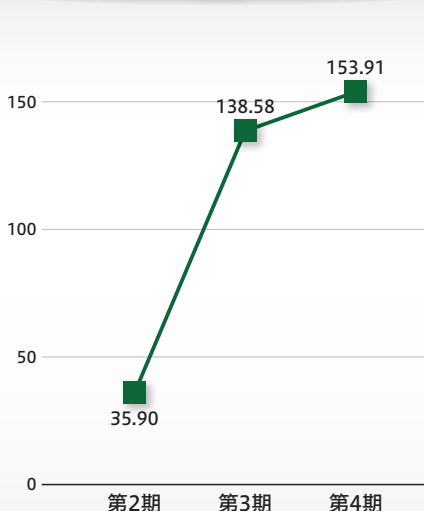
経常利益（単位：百万円）



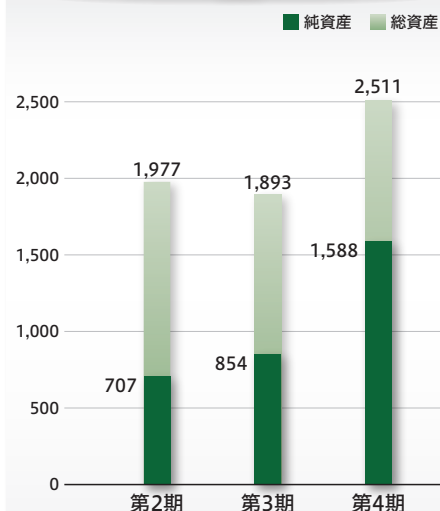
親会社株主に帰属する当期純利益（単位：百万円）



一株当たり当期純利益（単位：円）



純資産/総資産（単位：百万円）



※当社は、平成29年3月10日に1株につき200株の株式分割を行っております。上記「一株当たり当期純利益」のグラフでは、第2期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出した場合の数値を表記しております。
※記載金額は、表示単位未満の端数は切り捨てて表示しております。

わが国経済は、緩やかながら回復傾向にあるものの、米国における保守主義的傾向、英国のEU離脱の影響、地政学リスクの高まり等により先行きは不透明な状況にあります。

当社グループが属する情報サービス産業については、企業の競争力維持のためのソフトウェア投資は引き続き堅調に推移していくものと思われますが、定常化しているIT技術者の人材不足は継続する見通しです。

このような状況のもと、当社グループは、引き続き成長が見込まれる車載ECU（電子制御ユニット）や、インターネット通信販売の普及により需要が高まる搬送機関連企業、販売チャネルの多様化等により需要が高まる生命保険等の金融関連企業からの受注を進める一方、外国籍、

女性、高齢者を含む採用に力を入れることでIT技術者の確保を行い事業の拡大を図ってまいります。また、受注時のリスク見極めの強化や見積精度の向上、各現場での生産性の向上により収益性の向上に努めてまいります。また、M&Aも積極的に推進する方針です。なお、今後の事業拡大をより確実にするための人材採用費用が増加する見込みです。

平成30年7月期の連結業績につきましては、売上高4,412百万円（当連結会計年度比13.2%増）、営業利益217百万円（当連結会計年度比0.2%増）、経常利益220百万円（当連結会計年度比2.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益145百万円（当連結会計年度比10.6%減）と予想しております。

東京証券取引所JASDAQ市場(スタンダード)上場のお知らせ

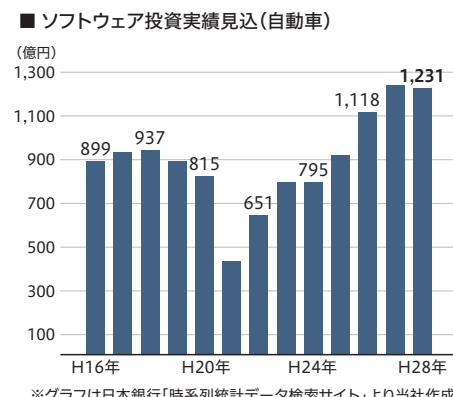
株式会社SYSホールディングスは、平成29年6月30日に東京証券取引所JASDAQ市場(スタンダード)に上場いたしました。

今後も「グローバルな情報技術で、情報社会に沢山の笑顔を創ります。」というグループミッションのもと、高品質・低価格・高付加価値を追求し、顧客満足を実現する総合情報サービスを提供して参ります。



グローバル製造業事業領域(車載ECU)

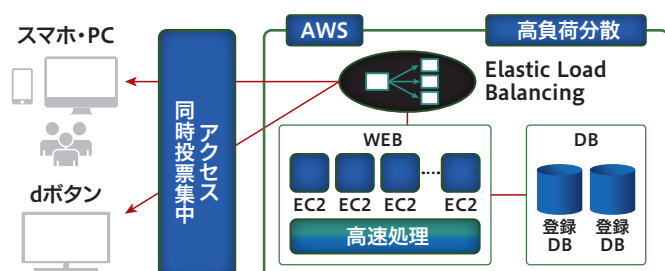
自動運転の実現を控え、開発需要が非常に高まっている中、当社グループでは100名以上の技術者が参画しており、海外を含めて拡大する計画です。



社会情報インフラ事業領域(ビッグデータ)

テレビ局クイズ生番組

テレビのdボタン以外に、同時に20万人が、PC・スマートデバイスで参加出来るシステムを、Amazon社AWSサービスを使い低価格で実現。



大手レンタルビデオチェーン

テレビ局クイズ生番組でAmazon社AWSサービスを使用した大量データ高速処理技術を応用し、レンタルビデオチェーンのビッグデータ分析を低価格で実現。



会社概要 (平成29年7月31日現在)

会 社 名	株式会社SYSホールディングス
英 訳 名	SYS Holdings Co.,Ltd.
所 在 地	愛知県名古屋市東区代官町35番16号
設 立	2013(平成25)年8月1日
資 本 金	359,012千円
従 業 員 数	549名(グループ含む)
連 結 子 会 社	(株)エスワイシステム (株)SYI (株)エス・ケイ (株)総合システムリサーチ (株)グローバル・インフォメーション・テクノロジー PT.SYS INDONESIA

役 員 (平成29年10月27日現在)

代表取締役会長兼社長	鈴 木 裕 紀
常 務 取 締 役	後 藤 大 祐
取 締 役	安 田 鉄 也
取 締 役	長 尾 和 美
取 締 役	服 部 大 騎
取 締 役	藤 井 敏 夫
常 勤 監 査 役	野 村 知 良
監 査 役	森 戸 尉 之
監 査 役	深 井 貴 伸

(注) 1.取締役藤井敏夫氏は社外取締役であります。
2.監査役森戸尉之氏及び深井貴伸氏は社外監査役であります。

株式の状況 (平成29年7月31日現在)

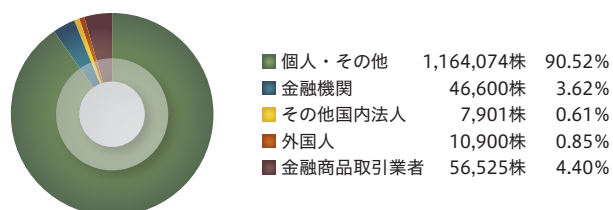
発 行 可 能 株 式 総 数	4,000,000株
発 行 済 株 式 の 総 数	1,286,000株
株 主 数	1,130名

大株主 (平成29年7月31日現在)

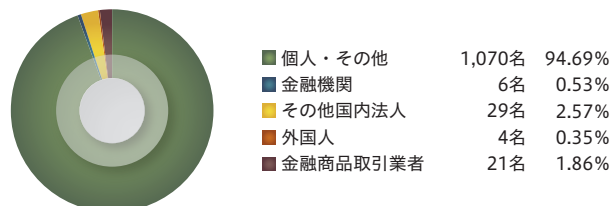
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
鈴木裕紀	643,000	50.00
安田鉄也	180,000	13.99
Syshdグループ従業員持株会	67,900	5.27
日本証券金融(株)	15,800	1.22
東海東京証券(株)	13,500	1.04
(株)SBI証券	12,900	1.00
楽天証券(株)	10,300	0.80
瀬戸信用金庫	10,200	0.79
(株)三井住友銀行	10,000	0.77
(株)百五銀行	10,000	0.77

株式分布状況 (平成29年7月31日現在)

株式数構成比



株主数構成比



株主メモ

Information for Shareholders

事 業 年 度	毎年8月1日から翌年7月31日まで
基 準 日	定時株主総会 7月31日 期末配当 7月31日 中間配当 1月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日
定 時 株 主 総 会	毎事業年度終了後3か月以内
単 元 株 式 数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)
公 告 方 法	電子公告 アドレス: http://www.syshd.co.jp/ ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株 主 名 簿 管 理 人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

同 事 務 取 扱 場 所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵 便 物 送 付 先 電 話 照 会 先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
同 取 次 窓 口	三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
・住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。	
・未払配当金の支払いについて 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。	

お問い合わせ先 株式会社SYSホールディングス

〒461-0002 愛知県名古屋市東区代官町35番16号 第一富士ビル2F
TEL. 052-937-0209 FAX. 052-937-0223 URL <http://www.syshd.co.jp/>

